



品川シルバー大学同窓会

会報

平成 31 年 1 月 23 日

第 79 号

品川シルバー大学同窓会
〒140-0062
品川区小山6-6-10
TEL 080-6634-6797

新年号をお届けします。
本年もよろしくお願いたします。
(役員一同)

第 4 回 見学会報告

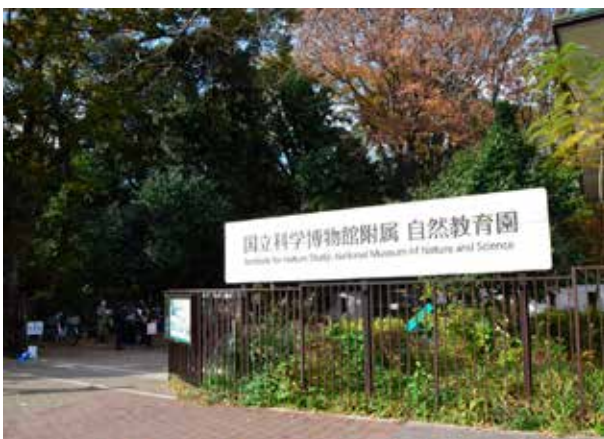
- 日 時 平成30年11月29日(木)
- 場 所 国立科学博物館附属自然教育園
- 参加者 79名

自然教育園の紅葉を訪ねて

菊池 治人

日頃、自然教育園と呼んでいたが、国立科学博物館附属自然教育園と云うのが正式名でした。園の大部分が港区白金台にあり、ごく僅かな部分が品川区上大崎になっています。

室町時代、この地方にいた豪族がこの地に館を構えて、今でも残る土塁は当時の遺跡の一部と考えられています。江戸時代になると高松藩主松平家の下屋敷となりました。明治・大正時代に海軍省、陸軍省、内務省などの所管を経て、昭和24年文部省管轄時に国立自然教育園として、広く一般公開される様になり現在に



至っています。

過去に何回か訪れた事があったが、今回はシルバー大学同窓会の一員として、紅葉を期待しながら見学会に参加しました。

11月29日、好天に気を良くし集合場所の園入口前に到着しました。早くも大勢の仲間が集まっており、十数名ずつの5班に別れ、上野科学博物館ボランティアさんの案内で園内に入りました。

個人での散策では気付かなかった事がボランティアさんの説明で新しい発見がありました。ムクロジの実が昔せっけんの代用として使用されていたこと、近年、青木やシュロの木が繁茂し、生態系に変化をもたらしているとのことや、この森の生態系で食物連鎖の頂点に立つオオタカが今年、子育てに成功した事などです。

池の辺りに来た時です。めったにない好運に遭遇しました。動物カメラマンなら憧れの的、“空飛ぶ宝石”カワセミが小枝にとまり獲物を狙っているのです。その背中の見事な翡翠色に見とれて思わず皆の足が止まりました。

期待していた紅葉だったが今年は台風による塩害とやらで、どこの紅葉の名所も黒ずんでパッとせず残念です。見頃も年々遅くなって行



水辺の宝石「カワセミ」です。カラー版は「しながわすまいるネット」でご覧ください。

くように思われます。

昼頃迄、あんなに晴れていたのに解散近くになると、すっかり雲におおわれて辺りが薄暗くなってきました。急ぎ足で家に帰り履いて行ったズボンの裾を見たら草花の種が2、3個へばり着いていました。ああやっぱりボランティアさんの説明の通りでした。とてもいい一日でした。
(平成23年入会)

参加者からのひとこと感想

- ・ 気候が良い時期であり、楽しいひと時を過ごしました。
- ・ 何年も前に来たけれどこんなに広いとは思いませんでした。ガイドさんつきで良く分かりました。今度はその季節に来たいと思いました。
- ・ 初めて来ました。身近にこんな自然園があったとは気が付きませんでした。
- ・ とても良かったです。ありがとうございます。次回も楽しみにしています。
- ・ ガイドさんの説明を聞くのが楽しかった。紅葉も少しきれいだったし中々良かったと思う。
- ・ ガイドさんの説明があってとてもよくわかり良かったです。
- ・ 説明があって大変面白かった。又来たいと思いました。
- ・ 大変満足しました。久しぶりの歩行で足もきたえられたと思います。
- ・ ボランティアの説明声が小さく聞き取れなかった。
- ・ 若い時デートとして以来の入園でした。当時は思いつつ又現在の説明を受け、楽しい時間を過ごさせていただきました。

- ・ 天気も良く説明も有りとても気持ち良い日を過ごせました。また個人で来たいと思います。
- ・ 美味しい空気でした。企画の方ありがとうございました。
- ・ 初めて参加させていただきましたが、ボランティアさんの説明も良く楽しかったです。
- ・ 班長さんがゆっくり歩いてくださって、隅々まで見られて良かったです。
- ・ 大変良かったと思います。
- ・ 久しぶりに来たのでなつかしく思いました。
- ・ 初めて参りましたが、季節ごとに行ってみたいですね。楽しかったです。ありがとうございました。
- ・ 子供達と来た時より30年以上もたっているのでも木々が大そう大木になっています。
- ・ ボランティアに頼んで頂き良かったと思います。
- ・ 近いのに中でひと時の晩秋を感じられて満足でした。
- ・ 委員の方々、企画推進等ありがとうございます。次回の見学会も楽しみにしています。

平成30年度区民プロデュース型講演会

寺社めぐりの愉しみ方

講師 船山 康二 氏

○日 時
平成30年12月14日(金)
午後2時～4時

○場 所
中小企業センター3階
レクリエーションホール

○参加者
147名(内会員79名)

※なお、会場定員の都合上、17名の方が抽選漏れで参加いただけませんでした。お詫び申し上げます。



寺社参拝では、寺社は宗教施設であり、ご本尊や主祭神にまず挨拶をし、お賽銭はそつと置くななどマナーを守ることに始まり、お寺と神社は、お寺は僧侶で神社は神職(宮司、禰宜、出仕など)で、日本のお寺には多くの宗派があることを知った。寺院数では浄土真宗が最も多く、曹洞宗、浄土宗、真言宗、臨済宗、日蓮宗、

天台宗と続く。一方神社では約8万社あり(神社庁による)、八幡、伊勢、天神、稲荷、熊野、諏訪などがある。

仏の種類も多く、如来(大日、釈迦、阿弥陀、薬師など)、菩薩(弥勒、文殊、地藏など)、明王(不動、金剛夜叉、愛染など)、天部(弁財天、吉祥天、毘沙門天など)等がある。

参拝でよく会える仏には、釈迦、阿弥陀、観音、地藏、青面金剛、六道地藏、七福神などがある。

品川区近傍で会える面白い仏では、品川寺の水月観音、海雲寺の千体荒神、摩耶寺の摩耶夫人、円融寺の黒仁王、龍泉寺の愛染明王などがあげられる。

知っている便利な知識として、お寺には山号、院号、寺号や開祖、開山、開基が、さらに異字体、梵字などについても解説された。

知っているようで知らないことも多く、楽しい寺社めぐりに参考になるお話で、そのためには常に興味を持つこと、図書、辞書で調べることが大切である。さらに具体的なお話が聞ければと思った。

参加者からのひとこと感想

- ・知っている様で、知らないことばかりで今後心して神社寺社に手を合わせたいと思います。
- ・中々聞けない話で良かった。これから寺社めぐりが楽しくなりそうです。また何か別のテーマでやってほしい。
- ・もう少しゆっくり聞きたかったが、その解らなかつた部分、事は自分で調べてみたいと思います。そういう意味でいいきっかけとなりました。ありがとうございました。
- ・好奇心を持ちアンテナを立てること。国語辞典をまめにひくこと実践しようと思います。楽しさが倍増しそうです。今日教えて頂いたことを参考にして神社巡りを愉しませていただきます。
- ・日頃あまり深く考える事ないテーマですが今回の講座を受け親しみがわきました。ユーモアをまじえてとても楽しく学べた事感謝です。むずかしい事も講師の方次第で興味がわくものですね!!
- ・目黒不動尊や九品仏の事等、身近な寺院の話が聞けて有意義だった。



- ・シリーズで定期的に実施して欲しい。(時間的に余り余裕が本日の講演会ではなかったと思う)
- ・今後行く時は少し時間に余裕を持って行って、良く読んだり、うらに回ってみたり、気を付けてみたいと思いました。
- ・たくさんの内容の濃いお話しで、出来れば3回位に分けていただきたかった
- ・豊富な知識でいろいろと話して下さり、時間があつという間に過ぎました。寺社巡りが楽しくなりました。
- ・神社や寺を見る時の見方が変わりました。身近なテーマである寺社に関し非常に分かりやすく説明され大変有意義な講演でした。有り難うございました。
- ・知らぬことより知ることの面白さすばらしく楽しく解かりやすく満足しました。
- ・机のない場所に少々不便を感じる。換気に留意する?
- ・とても楽しくまた奥深い内容でした。死んだらせめて人間界にとどまれるよう精進したいと思いました。また辞書で「山とひけ」ば比叡山「寺とひけ」ば三井寺とあると聞いて自分の出身地滋賀県とかかわり、また三井寺は恩師(福家)が住職なので身近に聞けて嬉しかったです。ありがとうございました。
- ・家に帰ってもう一度メモをおさらいしたいと思います。今日は、勉強出来て良かったです。ありがとうございました。
- ・さすがシルバー大学OB会160名多人数すごいです。暖かみのある講演でした。ありがとうございました。
- ・テーブルがなかったのも、メモがしづらかったです。

会 員 寄 稿

朝鮮通信使再現行列

神倉 力

平成30年10月下旬、所属する団体の朝鮮通信使見学ツアーに一泊2日で参加した。初日は朝鮮通信使が宿泊した福山市鞆の浦の福善寺対潮楼で日韓トップ囲碁対局、翌日は呉市下蒲刈島で朝鮮通信使再現行列を見学した。

日韓両国の朝鮮通信使に関する資料111件333点が平成29年10月31日ユネスコの「世界の記憶」(世界記憶遺産)へ登録が決まったが、「朝鮮通信使ってなに?」という人が多いようだ。朝鮮通信使は、室町時代から朝鮮が日本へ派遣した外交使節団で、秀吉の朝鮮出兵により一時中断したものの、江戸時代には約220年間に12回派遣された。將軍の代替わりや外交課題解決のため朝鮮国王から將軍あての国書を託されて来日した。一行は500人前後の大行列で、漢城(ソウル)から江戸まで往復約4500キロを1年近くかかったと言われ、宿泊・滞在した地では、藩を上げて盛大な接待し両国の文化交流が行われた。

見学した鞆の浦の通信使の正使、副使らが泊まった対潮楼には「日東第一形勝」の額(記憶遺産)があり、下蒲刈島の松濤園には「御馳走一番館」の建物がある。通信使が江戸で「どこが一番よかったか」と聞かれて対潮楼の窓を通して見た景色が「第一」だと答えた。また、「どこのごちそうが一番よかったか」と聞かれ、「下蒲刈が一番」と答えたという。下蒲刈では「島が沈んだ」と言われるほどの歓

川柳雑詠

万博に誰に出来るか太陽の塔
年末に過労死してるベートーヴェン

のぼる
のぼる

故郷を捨てて方言捨てきれず
メールより母が聞きたい生の声
間を空けてベンチに座る初デート
義理で出た見合いの席で一目ぼれ

公 公
二 二
邦 邦
彦 彦

「ほのぼの川柳会(旗の台文化センター)」より

待当時をよみがえらすため「朝鮮通信使再現行列」を行うようになったという。

(平成29年度入会)

あとがき

昨年は災害の多い年でしたが、本年は元号が変わる年となりますが、災害の無い年であって欲しいと願っています。皆様には新年度も、引き続き会員の継続をよろしくお願い致します。(K.M)

講演会・見学会のご案内

★A講演会(第5回)

演題 東京オリンピックと「私」

～冷静と情熱のあいだで～

講師 立正大学法学部 大島秀樹教授

日時 平成31年2月26日(火)

14時～16時

受付 13時30分～13時50分

場所 中小企業センター3階大会議室

★B見学会(第6回) バス旅行

行先 フアンケル↓筑波ハムレスト

ラン↓予科練平和祈念館↓

アサヒビール茨城工場

日時 平成31年3月13日(水)

集合 品川区役所第2駐車場

受付 8時00分～8時20分迄

出発 8時20分

会費 6,000円

詳細内容・申込み方法

同封のチラシを参照ください。

多数の方のご応募をお待ちしています。

締切日 平成31年2月4日(月)

★今後の行事予定

・第20回定期総会(4月24日)

・第1回見学会(2019年度)

行先 生田緑地ばら苑

日時 平成31年5月